

## 高規格救急自動車の代車（短期リース）サービス

『救急車追加改造、救急車の修理対応』の <https://akao-co.com/products/3081/> 付帯事業です。追加工事や修理の工期が長期に渡ってしまう場合、その間の街の救急をどうするのか？ 市民をどうやって守るのか？ 街の救急業務の空白への穴埋め策として、以前よりご要望がありました高規格救急自動車の代車サービス（短期リース）をご用意しております。

### <条件概要>

- 1) 当該サービスは、緊急自動車認可を取得済みのユーザー様（行政・消防、医療機関）に限られます。
- 2) 各種手続きのため、お申し込みから使用開始まで手続きに数週間程度を要する場合がございます。
- 3) リース契約の特質上、実際の使用日数に関わらず契約期間は1ヶ月以上からとなります。
- 4) 台数に限りがあるため、予約が重複した場合はご要望に沿えないこともあります。
- 5) 高規格救急車の代車は数種類ご用意しておりますが、内装や詳細仕様については今お使いの救急車と全く同一ではありませんので、医療機器の設置金具等をご準備頂き、載せ替えて各ユーザー様の仕様に変更してご使用ください。（返却時、要原状復帰）



**AKAO 救急車 相談窓口**  
株式会社 赤尾・特需部 救急担当  
東京都千代田区外神田6-13-13  
03-3832-2204

## 実際の活用事例 2



弊社の短期リース車です。専門メカニックによりメンテナンスしてあります。

お客様は、交差点で追突され救急車が大ダメージを受けました。修理期間が長期に及ぶため、その間の救急車不在を穴埋めします。

※弊社の車両は、緊急車両として走行可能です。  
いつもの救急車のように使用頂くことが出来ます。



暫くして様子を見に行くと、まるで一線車のように鎮座していました。



AVM+無線機も装着しています。

※左図の通信機器は、付属しておりません。

台座と必要ケーブルは敷設してあります。

お客様にて機器のご用意と取り付けをお願いします。

返却時には元に戻して頂きます。



HIMEDICのメディカル・レールが付いていますので  
ご使用中の医療機器を載せ替えて使用頂けます。

※左図の医療機器などは、付属しておりません。

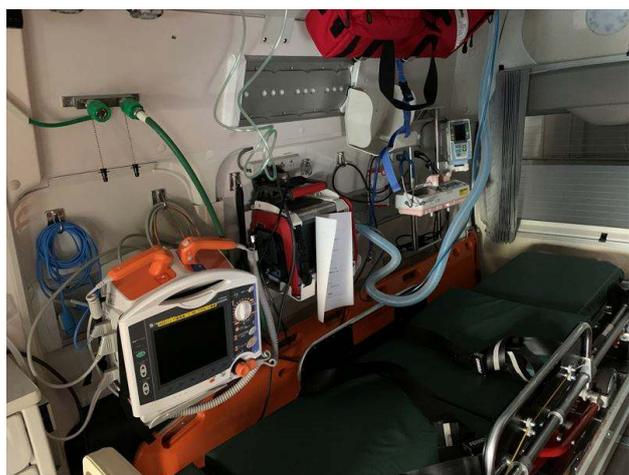
お客様にてご用意と、金具ごとの取り付けをお願いします。

返却時には元に戻して頂きます。

## 実際の活用事例 紹介



弊社が数年前に納めたドクターカーへの追加改造のご要望を頂きましたが、あいにくコロナ禍でドクターカーは毎日運行しているため追加作業期間中の運行停止はできないとのこと。  
そこで「高規格救急自動車の代車（短期リース）サービス」をご利用頂くことになりました。



お使いのドクターカーの内装です。  
INTRAXXで医療機器が設置されている仕様です。



スタッフの方々にもお手伝い頂き、ドクターカーから代車へ医療機器を移設して行きます。



どんどん載せ替えて行きます。



移設完了。

そして、各機器の動作チェック。

2時間位掛かる想定で準備していたのですが、  
あっという間に完了してしまいました。



サイレンアンプや、防振架台がお使いの物と  
異なるタイプでしたので、取扱説明を実施しました。

※ 弊社の代車は、

法的にも問題無く緊急走行をして頂くことが可能です。

空っぽになった右側のドクターカーを追加作業の  
ために持ち帰ります。



約3週間後、追加改造を終えて帰院したドクターカーに  
医療機器の積戻し作業です。

ちなみに追加作業は、トレーラーヒッチメンバーの追加でした。  
大規模災害時にその機能を発揮してくれます。



↑ご要望が重なってしまった対策として、  
新しい車両を増車いたしました。

※ 本サービスはあくまで『救急車追加改造、救急車の修理対応』

<https://akao-co.com/products/3081/> の付帯事業です。

高規格救急自動車のレンタルだけのご用命はお受けできません。

### AKAO 救急車 相談窓口

株式会社 赤尾・特需部 救急担当  
東京都千代田区外神田6-13-13

03-3832-2204